

住友ゴムは、3日、大ら100年、常に技術開発に研鑽を重ねてきた手町サンケイプラザで、「新材料開発技術の取り組み」のプレスセミナーを開催し、「100%石油外天然資源タイヤ」、「50%転がり抵抗低減タイヤ」、「低燃費タイヤをはじめとする高機能タイヤ」、「ECO203」の「新材料技術」セミナーを行った。中瀬吉広三郎氏(常務執行役員)は、冒頭の挨拶で、「当社は自動車用タイヤ第一号生産か源タイヤでは、WETグ同タイヤは、発売当

天然ゴム改質で付加価値を

住友ゴムは、3日、大ら100年、常に技術開

発に研鑽を重ねてきた

手町サンケイプラザで、

「新材料開発技術の取り組み」のプレスセミナーを開催し、「100%石油外天然資源タイヤ」、「低燃費タイヤをはじめとする高機能タイヤ」、「ECO203」の「新材料技術」セミナーを行った。

中瀬吉広三郎氏(常務執行役員)は、冒頭の挨拶で、「当社は自動車用タイヤ第一号生産か源タイヤでは、WETグ同タイヤは、発売当

来年も「さらに上へ」

両首脳(津谷CEO・西海COO)が表明

ブリヂストン年末会見

来年も「さらに上へ

両首脳(津谷CEO・西海COO)が表明

確かな手応え

継続的な改善進める

ブリヂストンの津谷正明CEOと西海和久COOは2日、このほど移転した新本社の東京スクエアガーデンで年末記者会見を行い、今年1年の取り組みの回顧と来年の抱負を語った。津谷CEOは来年の抱負について、「経営において全てにダントツを目指す。来年はさらに継続的改善を心掛け、気を緩めず、自分たちを叱咤激励して『さらに上へ』を目指していく気持ちでやっていきたい」と語った。

お客様視点をさらに重視

今年一年を振り返って

二年前、経営改革につ

て手応えを感じている

津谷CEOは、「ちょうど

いて手応えを感じている

リップ性能、耐久性能、気密性能を進化させた改質天然ゴムを「ENR」(Evolutionary Natural Rubber)と命名し、従来ゴムとの違いを説明した。

50%転がり抵抗低減

タイヤでは、タンパク質、リノ脂質などの不純物を取り除き

50%転がり抵抗低減

タイヤ

初の予定より一年早く

12年度の連結売上高は

4兆706億ウォン(約

3兆76億円)、米ラバ

タイヤとタイヤに

関する技

術提携、

および株式の持

合いを前提とした、資本提携の実施に向けて協議することを合意したと発表した。

アシアナ航空など構成

する锦湖(クムホ)アシ

アナグループの中核企業

ムは2

日、韓国

のクムホ

(錦湖)

で、本社は韓国光州市。

12年度の連結売上高は

0人。

従業員数は約1万100

0人。

発表によると、今回の提携は主に将来に向けた

タイヤ関連技術の研究開

発を共同で実施すること

により、研究開発資源の

共有と効率的な運用を通

じて、同じくスライドを

スライドを使って解説。

印象的な行事を、豊富なスライドを使って解説。

株主総会での荒川会長の

健康問題にともなう二役

体制への変更や、ファイ

バー賞の実績を、豊富なスライドを使って解説。

続いて西海COOが

スライドを使って解説。

印象的な行事を、豊富なスライドを使って解説。

続いて西海COOが

スライドを使って解説。

印象的な行事を、豊富なスライドを使って解説。

